

同志社大学

2014年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2015年3月9日提出

所属	職名	氏名
社会学部 産業関係学科	教授	上田 眞士
研究題目	「グローバル化時代の雇用関係と職場秩序」	
研究成果 の概要	<p>◎パナソニック株式会社を調査フィールドに選定し、そのAVC事業分社P SN分社セキュリティシステム事業部（SSBD）と在中国蘇州開発製造拠 点（PSNS社）に対して、仕事管理のプロセスと人的資源管理の諸制度を 主題に、集約的なヒアリング調査を実施した。</p> <p>* SSBD本部聞き取り調査（事業と組織など） 2015年3月5日 * 製造開発拠点（PSNS社）聞き取り調査 2014年11月7日、8日</p> <p>◎企業社会の変容と春闘という観点から、2014年春闘の成果と今後の課題に ついて、主要産別組織に対するヒアリング調査を実施した。</p> <p>* 電機連合本部聞き取り調査 2014年5月15日 * 基幹労連本部聞き取り調査 2014年5月16日 * 自動車総連本部聞き取り調査 2014年5月22日</p> <p>◎研究成果としては、以下のような学会報告と論文執筆を行った。</p> <p>* 上田眞士「企業社会の変容と春闘：産別組織ヒアリングからの知見」国際 経済労働研究所『Int'lecowk』第1042号、7-13頁、2014年8月</p> <p>*（口頭発表）上田眞士「書評：熊沢誠著『労働組合運動とはなにか：絆の ある働き方をもとめて』岩波書店、2013年」社会政策学会第129回大会書評 分科会、2014年10月12日。</p>	